

『理想』第693号「特集ホワイトヘッド」合評会

2014年12月27日、立正大学にて、『理想』第693号「特集 ホワイトヘッド」の合評会が、日本ホワイトヘッド・プロセス学会関東部会の企画と立正大学の板橋勇仁先生の運営により開催されます。

12月27日（土）立正大学品川キャンパス 1号館1階第3会議室
13:00～18:00 （18:30より懇親会）

プログラム

13:00 開会 板橋勇仁

13:10 合評会

①13:10～14:10

守永直幹（宇都宮大学）「ホワイトヘッドの象徴理論」

講評 佐藤陽祐（中央大学）、司会 村田康常（名古屋柳城短期大学）

②14:30～15:30

齋藤暢人（早稲田大学）「個別者と普遍者の区別と形而上学的全体論」

講評 清水友輔（中央大学）、司会 村田康常（名古屋柳城短期大学）

③15:50～16:50

吉田幸司（日本学術振興会特別研究員PD）

「ホワイトヘッド形而上学の意義－F.H.ブラドリ－およびW.ジェイムズと比較して」

合評会での発表タイトル：「形而上学の実践と方法」

講評 飯盛元章（中央大学）、司会 本郷均（東京電機大学）

17:00～17:30 今後のホワイトヘッド研究会（関東部会）について等

17:30 閉会 板橋勇仁

18:30～ 懇親会 個室情緒居酒屋 ゆるり家 五反田本店

立正大学・品川キャンパス（JR山手線五反田・大崎駅から各8分）

会場：1号館1階第3会議室

企画：日本ホワイトヘッド・プロセス学会関東部会

会場責任者：板橋勇仁（立正大学）